

事業実績書

団体名	仁保地域づくり協議会
-----	------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

第2次地域づくり計画の周知と実践を通じて住み良い地域づくりを進める

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	地域づくり計画の周知と参加を促進するために、講演会やワークショップを開催した。		
	事業名	地域振興事業	決算額	428,503
②	視点	地域交流を促進し地域の活性化を図るために、地域の風景資源を活用した交流スポットづくりに取り組んだ。		
	事業名	地域交流促進事業	決算額	457,581
③	視点	仁保川の水害防止と環境美化を推進するため、河川内の草の除草(草刈り)を9集落で取り組んだ。		
	事業名	環境整備事業	決算額	198,014

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①第2次地域づくり計画の初年目として、計画の周知と参加意識を高めるために講演会の開催やワークショップを行った。また地域広報紙やパンフレット・ホームページ等により、今年度に取り組む内容を分かりやすく広報して参加を促した。今後も引き続き参加啓発を図っていく。	◎
②道の駅や帰郷庵などの交流施設を核に、仁保地域では各所に地域資源を活かした交流スポットづくりを進めている。今年度は犬鳴き散策道の樹木表示やコースの安全点検などに取り組んだ。今後行政と連携をしながら整備に取り組んでいく。	○
③仁保川では毎年こいのぼりの掲揚や鮎の放流イベントが開催され、上郷地区の河川プールには、夏には多くの親子連れが訪れる親水スポットとなっている。しかし仁保川の内には草木が茂り大雨時には水害の恐れがある箇所があるため、9集落で草刈りに取り組んだ。今後も継続して取り組んでいくとともに、河川浚渫も併せて要望していく。	○

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

第2次地域づくり計画のキャッチフレーズは「住み良さをみんなで創る仁保の郷」としました。地域づくりは住民意識の向上と参加をもとに行政との協働活動によって進めていくことが大切です。まず住民自ら自分の住んでいる集落や地域の課題を点検することから始まります。これらの課題の内には、交付金を活用することにより速やかな解決が出来ることも多くあります。課題を整理して、その対策を構成組織が役割を分担し、連携して解決に取り組んでいくしくみづくりが重要となって来ます。本年度は第2次地域づくり計画の初年度として良いスタートが切れたと思います。

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	3632,499円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長1名、事務員 1名 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費 (成果・評価) 年間を通じて滞りなく事務局運営を行いました。 (今後に向けて) 事務局機能の充実を図ります。

(2) 地域振興

事業名	地域広報事業
事業費	306,602円
事業概要	(実施内容) 地域情報紙を毎月発行することにより住民が地域情報を共有し、地域づくり活動への理解と参加を促進した。 (実施時期) 周年 (参加人数) 地域内戸数 約1000戸 (成果) 仁保だより毎月2回発行、仁保自治会だより年2回発行、HP随時更新 (評価) 地域情報を適時に地域内外に発信することにより、住民の地域意識が醸成されている。 (今後に向けて) 内容の充実と地域組織の相互連携を深めていきたい

事業名	地域福祉事業
事業費	110,700円
事業概要	<p>(実施内容) 地域住民の高齢化に合わせたスポーツや新しい仲間づくりを推進するため、ニュースポーツ用具を整備し普及に努めた</p> <p>(実施時期) 周年</p> <p>(参加人数) -</p> <p>(成果) 住民が利用しやすい環境整備ができたことにより健康づくりや仲間作りが促進された</p> <p>(評価) 幅広い住民から一層喜ばれた</p> <p>(今後に向けて) 今後も利用しやすい設備を整えていきたい</p>

(4) 安心・安全

事業名	交通安全促進事業
事業費	273,220円
事業概要	<p>(実施内容) 交通安全推進資材(ベスト)の購入・看板・反射鏡の設置した。</p> <p>(実施時期) 4-3月</p> <p>(参加人数) -</p> <p>(成果) 交通安全意識の啓発や交通安全環境が整備された</p> <p>(評価) 大きな交通事故がなかった</p> <p>(今後に向けて) 交通安全啓蒙活動を高齢者組織や学校等と連携して行っていく</p>

事業名	防災対策事業
事業費	592,500円
事業概要	<p>(実施内容) 災害時に使用する土のう用まさ土、表示看板の設置 発電機・投光器・トランシーバー等防災機器整備</p> <p>(実施時期) 5-2月</p> <p>(参加人数) -</p> <p>(成果) 住民が協力してまさ土を袋につめ、災害時にすみやかに使用できるようにした 防災機器を整備することにより、災害発生時に屋外活動を行うことが出来るようになった</p> <p>(評価) 住民の有事に備える意識が啓発された</p> <p>(今後に向けて) 今後も引き続き取り組んでいく</p>

事業名	防犯対策事業
事業費	105,886円
事業概要	<p>(実施内容) 防犯灯の設置推進・防犯灯のLED切替推進</p> <p>(実施時期) 周年</p> <p>(参加人数) -</p> <p>(成果) 防犯灯新規設置、LED切替が進んだ</p> <p>(評価) 仁保地区の防犯灯のほとんどがLED灯に切り替えられた</p> <p>(今後に向けて) 今後は防犯灯の新規設置を推進していく</p>

事業名	安心安全事業
事業費	58,380円
事業概要	(実施内容) 農作業事故の防止を図るための安全講習の実施・危険箇所看板設置 女性のための草刈り安全教室の開催 (実施時期) 7月 (参加人員) - (成果) 農作等に対する安全意識が向上された (評価) 多くの女性が参加し、安全に作業を行えるようになった (今後に向けて) 引き続き取り組んでいきたい

(5) 環境づくり

事業名	土木環境整備
事業費	2,500,000円
事業概要	(実施内容) 法定外公共物整備 3件、農業用道水路整備 2件 (実施時期) 9月-1月 (参加人数) 5か所 (成果) 住環境、農業土木環境が整備された (評価) 要望が多く対応できない案件もあった (今後に向けて) 今後も引き続き取り組んでいく

事業名	美しい環境づくり推進事業
事業費	188,153円
事業概要	(実施内容) 地区内の道路沿いの清掃活動、河川美化啓発、花いっぱい運動 (実施時期) 道路沿い空き缶清掃 2月、花の植栽春～夏 (参加人数) 全集落 (成果) 四季を通じて地域の環境美化意識が高まりつつある (評価) 地域全体の活動として定着しつつある。 (今後に向けて) 今後も引き続いて実施していく

事業名	環境整備事業
事業費	198,014円
事業概要	(実施内容) 里山・河川草刈整備 (実施時期) 5月～秋 (参加人数) 約300人 (成果) 四季の森草刈りや河川の草刈りをすることによって水害防止と環境美化が図られた (評価) 河川の草刈りをすることにより土砂の堆積を減らすことができた (今後に向けて) 今後も引き続き取り組んでいく

地域個性創出

事業名	地域イベント活性化事業
事業費	380,000円
事業概要	<p>(実施内容) 地域イベントの開催 4回 (実施時期) 蛸まつり6月、夏祭り8月、農業まつり11月、春山まつり3月 (参加人数) 6,000人 (成果) 地域交流と絆づくりの場となった (評価) 地域意識と郷土愛が生まれ地域づくり活動の促進につながった (今後に向けて) 今後とも引き続き実施していく</p>
事業名	地域個性創出事業
事業費	312,224円
事業概要	<p>(実施内容) 炭焼きの紙芝居の作成、犬鳴きの滝整備、中学校門松づくり、仁保地名由来冊子作成 (実施時期) 周年 (参加人数) - (成果) 地域の歴史や文化・行事が幅広い年齢層に伝わった (評価) 幅広い年代層の参加により郷土の行事が伝承されている (今後に向けて) 今後とも引き続き実施していく</p>